

第3回 共和町義務教育学校開校準備委員会

10月31日(火)、東陽小学校体育館にて、第3回の開校準備委員会が開催されました。

はじめに「本日の準備委員会では、各地の先進地視察の報告や基本設計についての協議、さらに各部会の協議事項について、活発な意見交換をお願い申し上げます。」と中村 和男委員長の挨拶から始まりました。議事内容は、以下の通りです。



1 報告

(1) 事務局からの報告

① 義務教育学校開校時期の変更について

労働力不足や施工期間にかかる労働者確保の問題、財源確保等の理由から
令和9年(2027年)開校 ⇒ 令和10年(2028年)開校に変更する。
これにより、事業工程表も変更されました。

② 前回の開校準備委員会からの動き

- 8月 25日 第2回 開校準備委員会
- 9月 13日 議会特別委員会
- 9月 26~27日 教育委員会事務局視察(千葉県ラグビー校、愛知県にじの丘学園)
- 10月 3日 開校準備委員会委員先進地視察(当別町立とうべつ学園)
- 10月 18日 共和町教育研究会各部会協議
- 10月 30日 総合教育会議
- 10月 31日 第3回 開校準備委員会



③ 視察報告を受けての見解について

6月イギリス国際教育機関視察にはじまり、10月の当別町立とうべつ学園まで6回にわたる先進地視察報告から、主に施設設備面での特長や本町の義務教育学校に生かしていきたいところ等について事務局より報告がありました。

④ 校訓・学校教育目標・目指す子ども像(15歳の姿)の決定について

前回の開校準備委員会において事務局から提案された学校教育目標等について、原案通り決定しました。(今後の情勢等により、再協議の可能性についても確認)

【校 訓】 誠 実

【学校教育目標】 笑顔あふれ 心豊かに学びあう 共和の子

よく考え 進んで学ぶ 子どもの育成 (知)

思いやりのある 心やさしい 子どもの育成 (徳)

健康で たくましく生きる 子どもの育成 (体)

【目指す子ども像】 自立の精神にあふれ「夢」や「目標」に向かって努力する人
(15歳の姿)

⑤ 「ハウス(The house system)」とは

18世紀にイギリスの私立のエリート校で始まり、欧米諸国に広がりを見せた寄宿制による教育システムを、寄宿制ではない本町の義務教育学校における9年間の学びの中での人格形成や人間関係力育成に生かすことができないかという視点で、事務局で協議を進めています。今後も日本における先進事例などを参考に異年齢集団活動としてのハウスの可能性を探っていくという説明がありました。



(2) 基本設計についての説明

設計業者から現時点における景観・配置基本計画や平面図の説明と、バーチャル空間で校舎の様子を映し出した動画や校舎模型の紹介がありました。はじめて具体的な校舎の様子を見ることができたということもあり、委員の皆さんから多くの建設的なご意見をいただきました。今後の協議に生かして参ります。

2 各部会グループワーク

総務部、教育課程部、生徒指導部、事務設備部、学校支援部の5つに分かれ各部会を行いました

<p>総務部会</p> <ul style="list-style-type: none">•特色ある教育案提示•学校区分は基本は432制•制服については小中の保護者アンケート•異年齢交流を深める共和式のハウスシステム	<p>教育課程部会</p> <ul style="list-style-type: none">•共和町教育研究会教育課程部会における小3の総合的な学習の時間の計画案提示と今後の予定•共和町の学習に関するスタンダードのアップデート	<p>生徒指導部会</p> <ul style="list-style-type: none">•とうべつ学園視察報告•町教研生徒指導部会におけるスマホやゲーム等のルールについての協議内容報告•学校保健・特別支援関係者の開校準備委員会への参加
<p>事務設備部会</p> <ul style="list-style-type: none">•とうべつ学園視察報告•共和町教育研究会学校事務部会で話し合われた内容を受けての協議。•専門職による視察についての検討	<p>学校支援部会</p> <ul style="list-style-type: none">•義務教育学校のPTA組織、主に会長等の三役についての協議•現在の活動との関連からPTA活動についての協議•町PTA連合会について	

3 協議

(1) 各部会協議内容についての報告

各部会の副部長より上記の具体的な内容について報告

(2) 全体協議

各委員より、事務局からの説明についてや設計業者から提示された基本設計案などについて、質問や意見、要望などが出されました。主な質問等は以下の通りです。

- 教室の配置や吹き抜けについて
- 保健室や特別支援教室、通級指導教室に関する要望や大食堂(机椅子)について
- 低学年用のスキーの雪山や駐車場から玄関までの距離について
- 物品庫や教材室、相談室などについて
- ハウス制度の導入や特色ある教育活動について

など、多くの意見、感想、要望が述べられました。さらに委員を対象にアンケートも実施し、皆さんの思いを生かした義務教育学校を作っていきたいと思えます。